

常陸大宮市議会広報

Hitachiomiya City Council News



常陸大宮市
移住・定住促進
MOVE&LIVE
SETTLEMENT
PROMOTION
の取り組み Vol.4

工房 山のは
むろせ たすく
漆芸家 室瀬 祐 さん



第79号 | 令和6年7月25日
発行 常陸大宮市議会

主な
内容

- ・第2回定例会/議決一覧等 — P2
- ・委員会審査報告 pick up — P3
- ・議会改革推進特別委員会調査報告 — P4
- ・一般質問 — P5～P15
- ・議会報告会 — P16～P18
- ・閉会中の委員会の活動 — P19
- ・まちかどから/第3回定例会日程 — P20



移住ポータル



移住相談
LINE



子育てポータル

R6年 第2回 定例会

会 期
6月 4日から
6月19日まで

専決処分承認
4 件

条例改正
1 件

R6年度補正予算
2 件

規約の変更
1 件

人事案件
1 件

すべて原案
どおり可決

条例改正

議案第40号

常陸大宮市特定教育・保育施設及び特定地域型 保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

特定教育・保育施設等におけるアナログ規制の見直しに係る改正が行われたことを受け、同府令に準じた措置を講じるため、条例の一部を改正するものです。

施行期日 令和6年7月1日

令和6年第2回定例会議決一覧

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
議案第36号	専決処分の承認を求めることについて (常陸大宮市税条例の一部を改正する条例)	—	承認
議案第37号	専決処分の承認を求めることについて (常陸大宮市過疎地域の持続的発展支援のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例)	—	承認
議案第38号	専決処分の承認を求めることについて (常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	—	承認
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度常陸大宮市一般会計補正予算(第1号))	—	承認
議案第40号	常陸大宮市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第41号	茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	—	可決
議案第42号	令和6年度常陸大宮市一般会計補正予算(第2号)	予算決算	可決
議案第43号	令和6年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	予算決算	可決
議案第44号	監査委員の選任について	—	同意

◆賛否の分かれた議案等

議案番号	件名	議決結果	議 員 名																	
			森田健	内海雄一郎	小河原利一郎	三次雅子	坪司一	高村功	小原明彦	岡崎欣也	三次弘史	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	武石寿長	高村和郎	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫
議案第41号	茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対 ※「—」：議長は採決に加わりません。

請願 あなたが出された請願・陳情は！

番号	件 名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
請願 第R6-1号	照山区内市道30601号線の改良整備に関する請願	常陸大宮市照山 渡邊 克美 ほか11人	岡崎 欣也	経済建設	採択

文教福祉

◎大貫 道夫 ○岡崎 欣也

武石 寿長

三次 弘史

小河原 利一郎

森田 健

◎委員長 ○副委員長

議案第40号

常陸大宮市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q 施設の重要事項について書面を掲示することに加え、インターネットを利用してホームページ等でも公衆の閲覧に供しますが、具体的な内容は。

A 重要事項については、下記のとおりです。

1. 設置者の氏名及び名称及び施設管理者の氏名
2. 建物その他の設備の規模及び構造
3. 施設の名称及び所在地
4. 事業の開始した年月日
5. 開設時期
6. 利用者の負担額等
7. 入所定員
8. 保育士その他職員の配置数
9. 保育する乳幼児に関して契約している保険の種類等



* こども家庭庁のホームページより



令和6年度補正予算

会計名	補正額
一般会計(第2号)	6億9,954万円
国民健康保険特別会計(第1号)	559万円

主な内容

一般会計(第2号)

●定額減税一体的支援給付金事業 4億5,139万円

新たに定額減税一体的支援給付金の対象となった方への支給分及び児童手当制度改正実施円滑化事業費を計上するもの

●ワクチン接種助成事業 1億3,332万円

新型コロナウイルスワクチン接種助成に係る経費を計上するもの

このほか、畜産堆肥循環型農業団地形成モデル事業補助金3,800万円、常陸大宮市振興財団出損金5,000万円計上などがありました。

国民健康保険特別会計(第1号)

●国民健康保険システム改修事業 264万円

マイナンバーカードと健康保険証の一体化に係るシステム改修委託料を計上するもの

「議会改革推進特別委員会」調査報告（一部抜粋）

〈名称〉 議会改革推進特別委員会

〈定数〉 17名（議長を除く）

〈委員構成〉

委員長…大貫道夫 副委員長…三次弘史
ほか委員 17名（議員辞職2名、
新たに選任2名含む）

〈目的〉

市民に開かれた議会と議会の機能強化に関する調査、検討を行う。

〈調査の経過〉

令和4年9月21日に第1回目の委員会を開催し、計26回実施した。

〈調査の概要〉

1 調査項目について

- (1) 市民に開かれた議会にするための議会改革
ア 議会の発信機能の向上
イ 多くの人が議会に参画できるような取組
- (2) 議会の機能強化をするための議会改革
ア 議会のデジタル化
イ 議会の発信機能の充実
ウ 議会の情報収集機能の拡充
エ 議会事務局の調査機能等の充実
オ 議会のあり方、将来展望

2 協議内容と結果について

- (1) 議会のデジタル化について

議会のICT化の推進については、分科会（広報広聴常任委員会）において、SNSの活用案として、フェイスブック、インスタグラムを開設すること。X（エックス）（旧ツイッター）は時期を見て開設することで協議し、実施について決定した。

- (2) オンライン会議について

委員会を招集する場所に参集することが困難な場合において、「オンライン会議システムを活用した会議」を導入する。また、総務省通知により、「一般質問」についても導入を決した。

- (3) 政策提言等について

執行部に対し政策立案・提言等を行える議会にするため、簡素で機動的な組織「仮称 チーム大宮」を試行的には早い段階に実施する。

- (4) 本会議のライブ中継について

現在は、一般質問を録画配信しているが、今後、本会議等について、ライブ中継を可能な限り速やかに取り組む。

- (5) 休日・夜間の議会開催について

茨城県議会が既に取り組んでおり、地方制度調査会等からの提言もあり、検討課題であるが、執行部との関わりもあるため、協議が必要である。

- (6) 議会事務局の機能強化について

現在は、5名定数で、議事の運営や調査に従事し、その業務内容は多岐に渡っている。議会

のデジタル化や議員の多様な議会活動の支援等、幅広い業務拡大が求められており、人的・財政的支援を要望する。

- (7) 議員の定数等について

議員の定数等については、分科会を開催するなど多くに時間を割いて検討したが、この議会改革推進特別委員会での決定は見送ることとした。

3 おわりに

本議会としては、市民に開かれた議会にするために、議会の権能を活用し、議会の充実・強化を図りながら、市民の豊かな生活や活力ある地域づくりの実現に向けて、取り組んでいく。

常陸大宮市議会

Facebook
Instagram

市議会では、ICT化を推進し、議会を身近に感じていただけるよう、情報発信をしています。

ぜひ、ご覧ください



Facebook



Instagram

今回10人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

森田 健 議員 P 6

- ◇市立小中学校で使う教科書の単独採択について
- ◇ガンマーフィールドの活用について

大貫 道夫 議員 P 7

- ◇人口戦略会議（民間有識者で作る会議）の分析について
- ◇円高・円安による本市の影響
- ◇農業の構造的変化について

高村 功 議員 P 8

- ◇教科書単独採択について
- ◇地域公共交通について

三次 弘史 議員 P 9

- ◇2期目の市政運営について
- ◇人口減少対策について
- ◇要望書の取り扱いについて

小原 明彦 議員 P 10

- ◇地域振興について
- ◇医療と健康づくりについて
- ◇学校教育行政について

高村 和郎 議員 P 11

- ◇単身高齢者対策について
- ◇農地の利活用について

岡崎 欣也 議員 P 12

- ◇令和6年度施政方針について

三次 雅子 議員 P 13

- ◇教科書単独採択について
- ◇泉坂下遺跡と出土遺物について
- ◇かわプラザ周辺の交通渋滞の緩和について

吉川 美保 議員 P 14

- ◇保健福祉行政について
- ◇人口ビジョンと市政課題について

小河原 利一郎 議員 P 15

- ◇政策目標について
- ◇不妊治療費助成事業について
- ◇交通安全対策補助制度（地区内連携）について

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは...

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般に
わたり市当局の考え方や疑問をただすことです。

質問をして、事実関係を明らかにするだけでなく、現行の政策
についても見直しを行い、新規政策を提言する重要な活動です。

一般質問

市政を問う

森田 健

議員



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

・県道長沢水戸線及び県道門井山方線の整備について

市立小中学校で使う教科書の単独採択について

教育長／単独採択で教育活動がより一層充実

市立小中学校で使う教科書の選定について、これまでの*1共同採択から本市のみの単独採択に変更することとなりましたが、全国で、いわゆる単独採択地区の割合は何%でしょうか。

教育長

全採択地区(581)に占める単独採択地区(268)の割合は46・1%です。

これまで本市が参加していた共同採択においては、どのような日程で採択が進められていたのでしょうか。

教育長

採択のためは、各市町村から出席する16名で構成されており、採択に当たっては3分の2以上の出席が必要のため、委員の日程の調整上、1日間のみでの開催でした。

本市で単独採択が決まった意義、また、このことが本市の今後の教育に与える影響について伺います。

教育長

多くの教員がほとんど教科書について調査研究することで、一社の教科書に縛られることなく様々な観点から授業を展開することができるようになると思われます。また、未来を担う本市の子供たちにとって必要な力を育む教育活動がより一層充実していくものと考えます。

ガンマフィードの活用について

産業観光部長／施設が撤退となる場合には跡地利用の可能性を検討

本市の上村田地区には、植物の品種改良を行う放射線育種場、いわゆるガンマフィードがあり、*2農研機構がこれを運営してきました。約60年前にガンマフィードが上村田の地に置かれた経緯について伺います。

産業観光部長

当時の大宮町及び大宮町議会が国へ誘致陳情や協力誓約書を提出し、最終的には、町をあげて誘致活動をしたことや東京から日帰りできる立地条件等が要因となり、大宮町が選定され

ました。

これまでガンマフィードを活用し、本市に関連した独自のものを生み出した例はありますか。

産業観光部長

稲や梨の品種改良の成果は全国的にも名高いところであり、本市にもたらした経済効果は多々であったと思います。大宮町の花「ばら」の品種改良について町から協力依頼をし、現在でも市内の学校や道の駅、個人宅において栽培されています。

なお、ガンマフィードは令和4年度をもって放射線照射業務を終了しました。

これから全世界的に人口が爆発して食糧危機が発生する懸念もあります。農業や食糧の分野で発展著しい

産業観光部長

農研機構の話では、今後の放射線照射業務について現時点では何も決定していないということでした。市としては、今後もし施設が撤退となるような場合には、その時点で跡地利用という観点から有効利用の可能性を検討します。



*1

常陸大宮市、ひたちなか市、那珂市、大子町、東海村による共同採択

*2

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構(農業や食品産業の研究を行う国立研究開発法人)

大貫 道夫

議員



※録画配信をご覧いただけます。



消滅可能性都市に本市の実情に応じた人口減少対策は

企画部長／実情に応じた人口減少対策を

人口減少は国全体の話では20歳から39歳の女性が、2023年で1273万人、ところがゼロ歳から19歳までは、958万9000人で75・3%になる。国全体として減っていくことになる。今回また人口問題で大きな衝撃を与えられた報道があった。合計特殊出生率1・20、統計を取り始めて初めての少ない数字です。このような状況下、まず分析手法について伺います。

企画部長

今回の分析について

は、出生と死亡だけの要因で人口が変化すると仮定した封鎖人口を活用した新たな分析を行っております。この新たな手法を用いた推計と人口移動が一定程度続くことと仮定した移動仮定による従来の推計を比較すること、封鎖人口において若い女性人口が急減する地域では自然減対策が重要な課題であるなど地域で取り組むべき対策が明確になっている。

円安の本市への影響は

企画部長／まだ先が見えないと捉えている

為替レートについて伺います。2011年10月31日の為替レートは75円32銭に

なった。それが、今は、今までの最高値の150円から160円です。円安の評価も様々です。いろいろな立場、いろいろな考え、整理の仕方によって違います。円は国力を示すと言われていますが、円安が市民生活へ与える影響は、どのようなになっているか伺います。

企画部長

市民生活への影響は本市にとどまるものではない

が、原材料などを輸入に依存している部分が多い電気、ガスや食料品の高騰は顕著に現れていると捉えています。

このような状況の中、本市ではこれまで子育て世帯生活応援商品券の配布やプレミアム付商品券を販売するなど地域経済の活性化を図っています。まだ行き先が見えない状況にあると捉

えています。

農業基本法等の見直しは

産業観光部長／国の動向は

農業の持続的発展のために農業の構造的変化について伺います。今、食と農の基本法の見直し、補完する法律として、食料供給困難事態対策法と農地関連法、農業にAI技術を導入するスマート農業技術の革新を図る新法などが制定と聞いておりますが、農業をめぐる日本全国の状況というのは、農業従事者は、29歳以下は1%、50歳以下は21%、70歳以上は57%とされています。本市も同様に、米価も22

産業観光部長

国において全保障の抜本的な強化、

「環境と調和のとれた産業への転換」、「人口減少下における生産水準の維持・発展と地域コミュニティの維持」の3つの観点から食料・農業・農村基本法の改正が5月29日の参院本会議で可決・成立したところであります。この改正は、諸情勢の変化に対応するため、食料安全保障の確保、環境と調和のとれた食料システムの確立、農業の持続的な発展のための生産性の向上、農村における地域社会の維持等を図る目的があります。

高村 功

議員



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

- ・2期目に向けた考え方について
- ・教科書単独採択について
- ・合併20周年について

小中学校給食費無償化の考えは

市長／無償化は、国の方針で行うべき

県内では、小中学校給食費の無償化は16自治体。先行して中学校のみの無償化が4自治体など、20自治体へと確実に増えてきています。市長は、元来国の方針の下に行うべきとのことですが、考えは。

市長

基本的に保護者の負担があつてよいものと考えています。無償化は、国が実施して初めて全国的に公平な教育環境が整うと考えるため、国の方針で行うべきであるという考えに変わりはありません。

市長

国柄という意味合いで使わせていただきました。

「それを安易に無償化すれば、国体を失いかねない」とのことですが、なぜ学校給食費を無償化にすることが、国体を失うこととなるのか。

市長

我々人間を含む哺乳類は、すぐには自立ができません。ですから、基本的に親が子供が自立できるまでの一定期間世話をするわけでありま

す。そして、その世話の根本は食料調達であり、生きるために絶対必要な「食」というものを調達しているから親子の信頼関係が芽生え、強まっていくのが生き物の本能であろうと私は思っております。それを怠れば、例えばネグレクトですね。たちまち信頼関

乗合タクシーの状況は

係に亀裂が生まれ、国の最小単位である家族が崩壊してしまう恐れが生じ、それはまさに国柄にまで影響を与えるのではないかとという危惧を私は述べているのであります。

地域創生部長／予約見送りのケースは少ない

Aーデマンドシステムが導入されて、(予約お断りケースが)どう改善されたのか。

地域創生部長

運行では、随時予約も可能になるなど柔軟な配車となっております。予約がいっぱいのため、利用を見送った件数は少なくなっていると考えています。

土曜日まで運行になったが、利用率は。

地域創生部長

4月の土曜日は4回で延べ34人、5月は3回で延べ34人が利用している状況です。

今後の課題として、日・祝日の運行についての考え方は。

地域創生部長

土・日・祝日の運行に大きな課題となるのが、運転手の確保及び休日、休憩を含む体制の構築と管理です。利用状況を注視しつつ協議・研究をしていきます。



AIデマンドタクシー

2期目の市政運営は

市長／市民が明るく健康で楽しめるまちづくりに取り組む

市政運営に対する基本的な姿勢を伺います。

市長

これまでの重点施策を踏襲しつつ、高齢者の健康寿命の延伸等を目標とした施策を併わせて展開し、子供から高齢者まで、あるいは独身の方から子育て世代、シニア世代に至るまで、すべての市民が明るく健康で楽しめるまちづくりに取り組み、先例や慣習にとらわれることなく、市政運営に邁進し

ていきます。

雇用創出に力を入れた施策展開は

市長／民間事業者が進出しやすい環境整備に努める

少子化の背景は複雑ですが、都市部に若い女性が集

中していることが、婚姻数の減少になり、特に地方では少子化につながっています。若い女性が増えるような取組も必要ではないか。また、女性に限らず若い世代に、安定した雇用を確保・提供することは、結婚したい人を増やすことにもなります。従って少子化対

策の基本的な取組として、雇用創出に力を入れた施策展開が必要と考えます。

市長

良質な雇用を創出させ、若者の

所得を向上させることは、少子化や人口減少対策の基本的な事項として認識しています。本市では市内事業者への創業支援等を行い雇用の創出・安定を図っていますが、単独で実施できる取組は規模的にも非常に限定的なものとなっています。今後、常陸大宮駅周辺整備をはじめとするまちづくりを引き続き進めるとともに、廃校など企業立地が可能な遊休地を積極的に公開することなどにより、民間事業者が進出しやすい環境整備に努めたいと考えます。

要望書の取扱い状況は

企画部長／提出者へ、その経緯を早く連絡するよう対応する

要望書の取扱い、処理状況、今後の対応について伺います。

企画部長

「市民の声」等による要



廃校を企業誘致に活用しては

望は、内容を確認し、所管する課等に対応を依頼し、その結果を提出者へ回答しています。次に、区からの要望は、担当課に直接提出いただき、内容によって、現地を確認し対応しています。件数は、令和4年度が637件、令和5年度が394件で、未処理の割合は、令和4年度が15%、令和5年度が23%でした。なお、未処理になっているものは、緊急性や関係者などとの調整、費用が要するもので、優先順位を判断し対応しています。提出者へは、対応の可否や検討・経過観察等に時間を要する場合でも、その経緯を早い段階で連絡できるよう対応します。

三次 弘史

議員



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

・消防団員の滑落事故について

小原 明彦

議員



※録画配信をご覧ください。

地域振興における器具の貸出支援について

地域創成部長／相談するよう案内していきます

側溝の蓋上げ器具には、

テコの原理で1人で持ち上げられるものから様々なタイプがありますが、備品として貸し出してはどうでしょうか。全国的にも備品、器具の貸出しによる支援を進められている自治体があります。活動団体へのモチベーションアップにつながる、まちづくり団体等への器具の貸出し支援、周知について伺います。

地域創生部長

竹材粉砕機は、貸付けをしています。側溝の

蓋を持ち上げなくてはならない事案が生じた場合は、土木建設課に相談するよう案内していきます。

医療と健康づくりについては

保健福祉部長／ヘルスアップポイントについて研究・調査していきます

健康づくり推進の具体策について、スタンプラリーやポイントカードを活用して健康維持を楽しく励みに行けるような工夫、取組について伺います。

保健福祉部長

ヘルスケアポイントの取り組みを導入している自治体などを参考に、今後調査、研究していきます。

学校教育行政については

教育部長／ネットワーク環境の改善していきます

インターネット環境について、学校の規模ごとの目安が文部科学省で定められ、各教育委員会にネットワークの分析や通信契約の見直し等を求められています。本市における通信速度の基準をふまえた現状について伺います。

教育部長

本市で計測した結果では小中学校15校中、3校が国の通信速度の目安に達していない状況であり、国の通信速度の目安を満たすよ

う改善していきます。

ランドセルの多様化対応について、ホームページでも周知していただいたうえで、軽量タイプや機能性デザイン等を家族の中で相談され有意義な選択をしていただけるような周知について伺います。

教育部長

ランドセルを準備する時期が就学前のお子さんにあたることから、本庁舎子ども課窓口に掲示するなど今後も幅広い周知に努めていきます。

学校内の給水機、給水スポットは現状小中学校15校のうち、使用されているのは5校であり、マイボトル、水筒への補充にも不自由ではないでしょうか。設置、

導入にあたり国から1-2の補助もありますので今後の設置整備、拡充について伺います。

教育部長

引き続き水筒の持参を呼びかけ、こまめな水分補給、既設の冷水機を使用し、熱中症予防に努めます。また、冷水器の未設置の学校への対応も含め研究していきます。



給水機を利用する大宮市内の小学生の児童

高村 和郎

議員



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

・道路の整備と安全対策について

福祉タクシー利用料金助成事業の見直しは

保健福祉部長／課題と認識しています

制度開始以来、助成金額の見直しはないが、高齢化も進み、単身高齢者も増えていることから、見直しが必要と考えますが、手順も含め、見解を伺います。

保健福祉部長

制度開始から、約20年経過している中、助成金額の見直しは課題と認識していますが、乗合タクシー事業とのすみ分けも課題と捉えています。手順は担当部課で原案を作成し、政策財政会議及び庁議で審議し、見直しが認められれば、市

長の決裁を受け、規則の改正を行い、事業の実施となります。

本市の転用不許可の農地の現状は

農業委員会事務局長／遊休農地化している農地も存在

本市の不許可とされる農用地区域内農地、甲種農地、第一種農地の面積と耕作状況をお聞かせください。

農業委員会事務局長

農用地内農地と第一種農地はほぼ同じ位置づけで、将来的に農業上の利用を確保すべき農地であり、転用は原則不許可です。その面積はおおよそ

2800haであり、全農地面積5460haの約51%を占めています。

現状を踏まえての対応は

農業委員会事務局長／遊休農地の解消や発生防止に努力

第一種農地区分であつても、長い間耕作されていないため、水田としての用に供さない状況が見られます。転用需要に対応するための項目に該当しなければ、転用は認めてもらえず、放置されたままになっています。所有者と向き合い、将来を見据えての意向調査や現状を把握した対応が求められます。

農業委員会事務局長

農業委員、農

地利用最適化推進委員による利用状況調査を実施し、所有者への意向調査により、情報を共有し、遊休農地の解消や発生防止に努力しています。

現状に合わせた見直しは

農業委員会事務局長／様々な視点から検証し、慎重に判断

農地区分は指定から時間が経過し、取り巻く環境が変わり、所有者は自ら耕作出来なくなつたとき、打開策が見つからず、結果、放置することになっています。現状に合わせた見直し、対策がなければ、放置され、

荒廃が進むだけではないでしょうか。

農業委員会事務局長

時間の経過に

伴い、状況に変化がある場合、上位機関、庁内関係部署と調整し、様々な視点から検証し、慎重に判断します。農地区分ごとの転用は法の節度を保ちながら、できる限り地権者や地域の思いに寄り添う形で運用したいと考えています。



遊休農地・荒廃農地の判例事例
(関東農政局資料より)

岡崎 欣也

議員



令和6年度施政方針について 常陸大宮駅周辺整備事業

市長／お洒落なコンパクトシティの形成

まちの活気や賑わいを創出するためのソフト事業を展開することにより、民間投資を呼び込むなどの経済的な相乗効果を生み出すまちづくりを進める。

ソフト事業とは具体的にどのような事業をイメージして、どのような民間投資を呼び込むかを伺います。

市長

賑わい創出のため、三つの施策を軸に考えている。一つ目は、健康づくりをテーマとした医療、福祉施設との連携や、ヘルスロードの計画、二つ目は、回遊性向上に向けた、歩きたくなるような

仕掛けづくりや景観に配慮した取り組みと自転車活用の推進、三つ目は、中心市街地の活性化対策としてのイベントの開催や空き家の活用であります。

ハード事業・ソフト事業を同時に進め、暮らしやすい、利便性の高いまちが出来ることによる住居の増加と、それに伴った民間事業者による投資を呼び込むことで、経済的な相乗効果を生み出すまちづくりを進めていきます。

体外受精及び顕微授精などの不妊治療は

市長／不妊治療の全額助成事業を継続

県内で唯一の取り組みとして、これまでも体外受精及び顕微授精などの不妊治療

療を行った夫婦への保険適用外の自己負担分の全額助成、令和6年度も継続します。鈴木市長がこのような助成制度を行うと思った理由は何でしょうか？

市長

私自身が不妊治療の経験者であり、この治療は経済的にも精神的にも負担が大きく、何回治療を重ねれば子供が授かるのか、先が見えない不安を抱えながら経済的・精神的負担を負い続けることとなります。

真剣に子供が欲しいと願っているご夫妻なら生まれた子供を愛情を持って育てるだろうと感じたこと、そして、行政として何が出来るかを考えたとき、子供を希望する夫婦が経済的な理由から治療を断念することなく、不妊治療に専念できるような経済的支援をすることが必要であるとの結論



※録画配信をご覧ください。

に達しました。

観光を軸とした地域振興 道の駅 常陸大宮

市長／高齢者の健康増進と平日集客

南部エリアに公式大会の誘致も視野に、新たなグラウンドゴルフ場を整備し、平日の集客力の拡大、新たな利用者層の開拓につなげる。

年間どれくらいの公式大会を実施していく考えですか？また、平日の集客力拡大を予想していますか？伺います。

市長

大きなもので、公益財団法人日本グラウンドゴルフ協会が主催する全国大会が年3回、各地区ブロック大会

・マイナンバーカードについて
・教育行政について

が年1回開催されています。県グラウンドゴルフ協会や市町村高齢者クラブ等の団体が主催するものなど、グラウンドゴルフの人氣を示すように、各地で様々な大会が開催されています。公式大会となりますと1000人規模、市内高齢者クラブの大会では約100人規模の集客が見込めると想定しています。今後、グラウンドゴルフ場の整備計画の詳細を決定していくこととなりますが、道の駅に隣接しているという立地条件を生かし、関係団体等と連携しながら、公式大会も含め大会を誘致していきたいと考えています。



教科書単独採択の経緯と理由

教育長／基本理念と基本方針に則した採択

単独採択は平成27年の第1回定例会において18対1で可決され10年近くたつて、なぜ今になって単独採択に切り替えるのか。単独採択に切り替えなければならない理由はあるのか伺います。

教育長

単独採択に至った経緯

については、採択方式の理解を深める研修、教育方針に沿った採択を協議してきました。可決後すぐに取り

り組まなかった理由は教育委員会が慎重に協議を重ね、採択地区変更に当たり県の承認など、関係機関との調整が必要だったためです。

出版社が自由社と聞かれています。なぜ自由社と聞かえているのか伺います。

教育長

単独採択とした理由

は、教育大綱に基づく基本理念、基本方針に即した教科書を採択したいという思いからです。特定の教科書会社を採択するのではないかとという声が聞かえているところのご指摘ですが、現段階で採用する教科書が決定しているわけはありません。教育委員会は国の公正確保

の徹底等、通知の方針に基づき、外部からの働きかけに左右されることなく、静ひつな環境を確保し、綿密な調査研究を踏まえた上で、適正かつ公正に採択していきます。

泉坂下遺跡の出土遺物の取扱い

教育部長／有効な展示、公開、活用の検討

平成29年に 国指定史跡、国の重要文化財に指定され、このような史跡を適切に保管、管理し、公開していくことは、市の文化的価値を高めるため欠かせないことです。展示等効果的

な活用を望みますが考えを伺います。

教育部長

遊休施設の再利用やリ

ニューアル等の検討も含め協議する必要があると考えます。貴重な市の財産であり、未来に残すべき資源であると認識し有効な展示、公開、活用ができるよう、引き続き検討を進めていきます。



人面付壺形土器
[いずみ]

かわプラザ周辺の交通渋滞の緩和対策

産業観光部長／駐車場不足の解消に取り組む

国道118号の交通渋滞はオープン当初から課題としていたことです。グラウンドゴルフ場というのはどうかと思われます。何か必要がよく考え検討を伺います。

産業観光部長

人気の道の駅となつて

いますので、交通渋滞、駐車場不足解消に取り組み、魅力を高めるための施策展開を図っていきます。



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

- ・市制施行20周年について
- ・JR山方宿駅の施設について

吉川 美保

議員



聴覚に不安のある方との窓口対応は

保健福祉部長／説明用タブレットを導入し援助を行う

市役所窓口では、聴覚に不安のある方との対応はどのようにされているのか。

保健福祉部長

窓口に「耳マーク」を

掲示し、筆談等で対応するほか、説明内容等をより理解していただけるよう、本年4月に説明用のタブレットを導入して援助を行っています。

※「軟骨伝導イヤホン」に

ついて調査研究をし、導入の検討をも進めて頂けるか。

保健福祉部長

「軟骨伝導イヤホン」

は、耳の不自由な方との窓口でのコミュニケーションの手段として、今後、試験導入をした他自治体の検証結果を調査し、検討していきたいと考えています。

ファミリーサポートセンターの周知を妊産婦へも

保健福祉部長／安心して出産・子育てができる援助の提供に努めます

サービスごとの援助者と利用者のバランスはどのよ

うな状況か。また、市外から転入して不妊治療を受けている方や妊産婦はもとより、3つの援助活動がある同センターの周知を進めて欲しいが。

保健福祉部長

3つの援助サービスの

中では、家事援助と移送援助の利用が多い状況です。又、妊産婦の会員登録は無く、利用実績が無いのが現状です。関係機関等と連携して利用に関する周知を図り、安心して出産・子育てができるサービスの提供に努めます。

今後の同センターの運営については、事業内容の見直しを実施しながら広く周知を図るとともに、引き続き事業継続のために利用会員と援助会員の募集に努め



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

- ・中央公民館について
- ・太陽光発電について
- ・大規模災害への備えについて
- ・人口ビジョンと市政課題について

西塩子の回り舞台への支援は

教育部長／次の世代へ繋げていけるよう取り組む

定期公演には、舞台組み立て資金と人手、又、未来に残す記録の整理も必要です。行政としての支援は。

教育部長

西塩子の回り舞台保存

会発足から30年を経て、西塩子地区においても担い手の高齢化や物価高騰による事業費の増額等、組み立て公演に向けての問題が山積みしています。組み立て公演を持続可能とする具体的



西塩子の回り舞台第7回定期講演（令和元年10月19日）

な手段を、保存会や関係団体と協議検討し、伝統文化を次の世代に繋げていけるよう取り組んでいきます。

※集音器で相手の声を拾い、耳周辺の軟骨を振動させて音を伝える新しい技術のイヤホンで、耳穴を塞がないため周囲の音が良く聞こえる。イヤホン自体にも凹凸がなく、衛生的なメリットがある。

小河原 利一郎

議員



※録画配信をご覧ください。

2期目の政策目標について

市長／限られた人材、財源、時間の中で最大の効果が発揮できるよう取り組む

1期目の政策目標である人口流出を防ぐ強力なダムの構築ですが、評価はいかなるものか伺います。

市長

3つの戦略を設定し政策を推進してきました。「住みたい、魅力あるまちづくり」、「育てたい、子育て支援と教育の充実」、「来たい、新たな魅力の創出と磨き上げ」、市長就任から4年が経過した現在着実に効果を発揮し始めていると感じています。

2期目の政策目標にも、

県北山間の人口流出を防ぐダムの強化とありますが、具体的な構想、施策を伺います。

市長

「住みやすく、安心して子育てができるまちづくり」、「誰もが訪れたくなるまちづくり」、「高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり」、3本の政策目標を総力を挙げて取り組んでいきます。

不妊治療費助成事業の実績について

保健福祉部長／全額助成後の、助成件数、出産件数ともに増加しています

不妊治療費助成事業について、

常陸大宮市では、保険適用対象外の先進医療も助成対象になっています。実績について伺います。

保健福祉部長

先進医療の実績については、令和4年度は20件、令和5年度は、59件を助成しています。

交通安全対策補助制度（地区内連携）について

建設部長／茨城県内第1号として実施

交通安全対策補助制度（地区内連携）の抽ヶ台地区、根本地区の状況と今後

の予定について伺います。

建設部長

令和3年度から抽ヶ台地区を実施し、本年度、事業完了を見込んでいます。令和5年度より実施しています。根本地区での事業も現在並行して実施しています。市内の小中学校区の通学路において、安全対策を必要としている箇所はまだ多く存在し、対策整備を実施していく必要性を認識しています。

山方小学校・山方中学校から旧道までの通学路で早急な改良が必要と思われるが、対象候補地にできないか伺います。

建設部長

通学エリアの現況につきましては、狭小区間が多く、朝夕の時間帯での車両通行が多いこと、地域の生活道路としても安全対策が必要であることなど、市としても早急に拡幅改良等が必要な路線であると認識しています。県等関係機関との協議や調査を行っていきます。



安全対策が必要な山方小・中学校の通学路

意見交換会を開催しました!

5月15・25日、市内5会場において議会報告会を開催しました。

81名にご参加いただき、様々なご意見を伺うことができました。

いただいたご意見・ご要望をもとに政策課題を見つけ、課題解決に向けて調査研究に取り組んでまいります。



5/15 (水) 午前10時 美和13人



5/15 (水) 午後2時 緒川10人



5/15 (水) 午前10時 山方15人



5/15 (水) 午後2時 御前山12人



5/25 (土) 午後1時30分 大宮31人

議会報告会

(1) 総務常任委員会

- ・地域振興事業
- ・路線バス及び乗合タクシーの運行について
- ・移住・定住等の推進について
- ・生活環境等について

(2) 文教福祉常任委員会

- ・教育環境の整備状況について

(3) 経済建設常任委員会

- ・市道の整備状況について
- ・常陸大宮駅周辺整備事業
- ・有機農業推進事業

(4) 議会改革推進特別委員会

- ・特別委員会の概要

質疑応答 主な質疑応答

- 【大宮会場】 Q 調査した報告だけではなく、その結果をどのように行政に反映させているのか？
A 事業の執行状況や制度が市民にどう影響しているか調査し、所管課へ伝えている。政策提言等については、現在、その過程を研究中である。
- 【山方会場】 Q 常陸大宮市駅周辺整備と大宮地域以外の整備もしてほしい。
A 駅周辺整備のほか、御前山ダムやパークアルカディア整備、山方地域センター改修等も併せて実施する予定である。
- 【美和会場】 Q 有機農業はしっかりした堆肥が必要であり、これからどうするのか？また、販路については、どのように確立していくのか？
A 堆肥については、瑞穂牧場のものを使用し、有機野菜の販路については、特設コーナーを設けて販売していく。
- 【緒川会場】 Q 太陽光パネルの設置により、里山の景観が失われていくことへの対策は？
A 太陽光発電に関する条例制定など、庁内や県、近隣市町を参考に検討する。
- 【御前山会場】 Q 産業がなければ移住定住は望めない。少子化対策より先に対処する必要があるのでは。
A 産業を市内に呼び込むには高速道路まで距離があり、企業の進出は難しい。

令和6年 議会報告会

意見交換会

テーマ「常陸大宮を考える～これからの常陸大宮市を共に語ろう～」

いただいた意見を掲載させていただきます。貴重なご意見等ありがとうございました。

山方会場



- ・児童生徒の減少が顕著、対策を考えてほしい。
- ・今後の区や班制度や民生員児童委員制度の成り手不足を検討してほしい。
- ・国道118号の雑草刈りは、大子町と比較すると本市は手薄に感じるがどうなのか。
- ・防災行政無線の災害時の呼びかけについて、高齢者に配慮し、住民に緊張感が伝わるような工夫を検討してほしい。

美和会場



- ・玉川村駅周辺の道路整備（車の渋滞緩和、駅駐車場の整備）をしてほしい。
- ・乗合タクシーの予約方法は高齢者には難しい。
- ・移動販売車は高齢者にとってありがたいので、一層の促進をしてほしい。
- ・市道の整備に関して要望しても検討されているのか回答がないので、必ず回答を出してほしい。

緒川会場



- ・農地の維持と景観保全のため、農業従事者への補助金制度の充実を強化してほしい。
- ・過疎地域の水道管の交換等整備への不安がある。
- ・防災行政無線で一人暮らしを狙った犯罪防止の注意喚起をしてほしい。
- ・通学路に防犯灯を設置してほしい。

御前山会場



- ・シルバーリハビリ体操の用具購入や資格習得に対しての費用の助成をしてほしい。
- ・廃校の管理及び解体については市はどのような対策をしていくのか。
- ・御前山地域には、病院（診療所）がない為、医師を確保し、病院（診療所）を開院してほしい。
- ・常陸大宮高校には、旋盤機があり、国家資格取得のため、指導教員を確保した上で、有効に利用してほしい。

大宮会場



- ・議員の成り手不足を解消するために政治倫理条例を廃止したのを、市民は納得していない。条例が廃止となった経緯と理由を知りたい。政治の透明性を図るべきではないか。
- ・議会のチェック機能を高めるよう、審議権、立法調査権を活用してほしい。
- ・常陸大宮駅周辺整備事業の当初計画からの増額分を、市民に知らせてほしい。
- ・区への助成金の検討や見直しをしてほしい。
- ・地区の粗大ごみ集積所へ外部からごみが搬入されるのは問題である。ごみ捨てのルールを明確にしてほしい。
- ・運動部の部活動にエアコンが設置された施設を活用してはどうか。（このほか9項目の要望）
大宮二中PTA役員
- ・人口増による増税が見込めない中、法人市民税の増税を検討してはどうか。

★会場アンケートより

●報告会に関するもの

1. 調査報告の内容を分かりやすくスライド等、目に見えるようにして欲しい。
2. 調査結果の報告に留まらず、その先の行政と議会の方向性の詳細を知りたい。
3. 質疑の回答は必ずして欲しい。

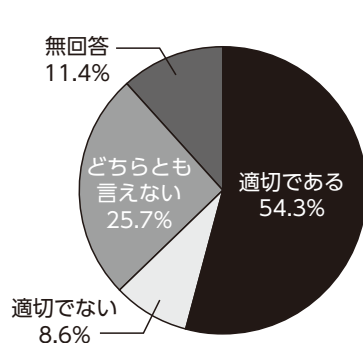
●意見交換会、テーマ等に関するもの

- ・意見交換のあとの情報を知りたい。
- ・意見や要望を聞いてもらえた。
- ・「消滅都市問題」対策などに期待したい。

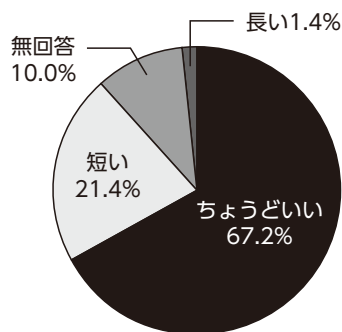
●参加者の声



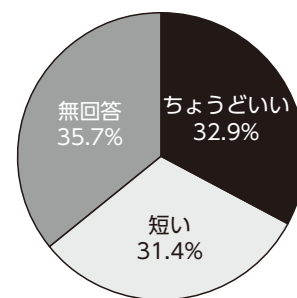
●開催方法に関するご意見



開催の曜日と時間帯について



活動報告の時間配分について



意見交換の時間配分について

●報告会を終えて

昨年同様に、いただいたご意見・ご要望は市長に提出し、議会所管の各常任委員会において課題解決に向けて調査研究を進め、結果は議会広報を通してご報告します。

また、今回は女性の参加者が前回より多く見受けられました。貴重なご意見ありがとうございました。

●議会報告会において、参加された方の意見・要望等を議長・副議長が常陸大宮市長へ提出しました。



(左から)
鈴木市長、武石議長、吉川副議長

閉会中の委員会の活動

定例会期間中以外も、さまざまな調査や審査を行っています！

議会運営委員会

3月21日

○第2回定例会会期日程（案）について

5月29日

○第2回定例会について

- ・定例会の会期日程について
- ・議案の所管常任委員会の付託について
- ・請願陳情の審査について



総務常任委員会

5月17日

○各種計画及び事務事業の進捗状況について

- ・所管事務調査報告書（案）について



文教福祉常任委員会

5月8日

○各種計画及び事務事業の進捗状況について

- ・所管事務調査報告書（案）について



経済建設常任委員会

5月13日

○各種計画及び事務事業の進捗状況について

- ・所管事務調査報告書（案）について

5月24日

○各種計画及び事務事業の進捗状況について

- ・温泉事業について
- ・子ども広場整備事業について
- ・所管事務調査報告書（案）について
- ・有機野菜推進事業について



議員表彰

全国市議会議長会、茨城県市議会議長会より、地方自治の振興発展及び市政貢献の功績を称え、議員に表彰状が授与されました。

【20年以上】 高村 和郎 議員

※合併前（町村議会議員）の勤続年数は2分の1として通算されます。

市内最高峰の尺丈山511.5m。市内外のボランティアによる年3回の
下刈りや枝打ち、登山道整備等の活動。



尺丈山百樹の森ボランティアによる下刈り（令和6年6月16日）

第3回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会議	内容
9月3日	火	本会議	開会、議案説明
4日	水	休会	議案調査
5日	木	本会議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算
6日	金	休会	議案調査
9日	月	休会	議案調査
10日	火	休会	議案調査
11日	水	本会議	一般質問
12日	木	本会議	一般質問
13日	金	常任委員会	
17日	火	常任委員会	
18日	水	常任委員会	
19日	木	予算決算常任委員会	決算審査
20日	金	予算決算常任委員会	決算審査
24日	火	休会	議案調査
25日	水	本会議	委員会審査報告、 質疑、討論、採決、 閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人ですが、定員を超えた場合は、4階傍聴人口ビーのモニターでご覧いただけます。
（第2回定例会の傍聴人は延べ78人でした。）



表紙の言葉

東京都から常陸大宮市へ移住され、
「工房 山のは」を開設されました。



お詫びと訂正

議会広報第78号P.2令和6年度総額と前年度比について誤りがありました。お詫びして、訂正します。

〈誤〉357億6,970万円 〈正〉404億2,810万円
前年度比 0.4%増 前年度比 0.03%減

※ホームページに公開している議会広報は訂正して、掲載しています。

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111（代）内線413
0295-53-0393（直）
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/
議会広報は、ホームページでも
ご覧になれます。



委員長
副委員長

吉川 三子
小森 三子
高村 三子
小川 三子
内海 三子
雄一 利一
郎 功

今年の夏も猛暑とも酷暑ともいえる暑い日が続いています。令和6年は、元日から能登半島地震に見舞われ、先日の、九州・沖縄地方の線状降水帯による大雨の被害や水不足による農産物の被害等さまざまな自然災害が国内各地でおきています。また、人的災害や犯罪も多く見受けられることもあるため、近所の人達や、友達等の絆を強く深め、消防・警察との連携を図り、災害や犯罪に負けない常陸大宮市になっていければと思います。次回から、メンバーが変わりますので、よろしく願います。

（三次雅子）

編集後記